

中込内科じんぶん

6月号



発行所

中込内科医院

〒010-0973

秋田市八橋本町3-1-5

TEL 018-862-1564

FAX 018-866-4655

E-MAIL

nakagomi@cna.ne.jp

URL

http://www.cna.ne.jp/~nakagomi/

今月の特集

外来通院における看護の重要性

厚労省の患者調査(平成14年)

を見ると、以前の主要傷病の総患者数のトップを占めていた感染症及び寄生虫症は減少し続け、かわって、虚血性心疾患・高血圧性疾患・脳血管疾患などの循環器系の疾患や糖尿病、悪性新生物、精神疾患、歯の疾患など慢性疾患の増加が著しくなっています。

こういった生活習慣病や慢性疾患への疾病構造の変化と、高齢化社会を迎える現代の中で、疾病を持ち通院しながら社会生活を継続する患者さんの数はますます増加傾向にあります。また、めざましい医療技術の進歩に伴い、従来は入院でしかできなかったいくつかの治療が外来で可能になったことなどから、外来通院に依存する患者さんがより一層増加する傾向にあり、外来通院における患者さんのケアの重要性がこれからますます高まっていくものと思われる

そういった時代の流れの中で、外来看護師としての役割は重要で、患者さん個々に応じた看護を提供することが望まれていきます。そのため、疾病の予防はもちろんのこと、患者さんが疾病を持ちながらも社会生活を維持し、人生の最終段階まで人間らしく生きることを援助するといったケア中心の看護へと質の転換を図っていかねばなりません。

日常の忙しさや事務的作業に流され、ともすれば外来看護師としての重要な役割を忘れがちになります。外来診療の限られた短い時間の中で、患者さんの情報をいち早くキャッチし、その要求に応えることが非常に重要となってきました。

病院へ訪れる方は様々で、男女、高齢者から若年者など、その訴えも多種多様で様々にあります。それぞれの患者さんの状態を把握するために、まずその訴えによく傾聴し主訴を把握し、

今一番何が困っていることなのか、その原因は何か、そのことが生活にどう影響を及ぼすのかなど詳しく情報を得る必要があります。

定期受診の際、先日このようなことがあったなどという患者さんからの情報はもちろんのこと、来院時の表情や顔色、しぐさ、何気ない言動などから得られる情報も非常に大切なことの一つです。

また、初診でいらした患者さんには情報収集として、主訴はもちろんのこと、その方の病歴や生活習慣、社会における立場など社会生活をも踏まえながらお話を伺わせていただくことが非常に重要となってきます。先生の診察を受けていただき、必要に応じて検査を受けていただき、その後の確定診断がついてからは、その方が継続して治療を受けることが出来るような環境づくりや、生活習慣の見直しを通じてストレスの要因を取り除くためのセルフケアの方法を一緒に考えさせていただくためにも、初診時の情報収集(アナムネーゼという)は大変重要な要素となってきます。

ここに、外来看護師の役割をまとめてみました。

①全身の観察

・来院時の顔色・表情・言動・しぐさなど

②アナムネーゼ

・主訴・病気の症状・病歴などの問診

③診察の介助

・安全・安楽を心がける
・重要性を考慮しながら医師と患者さんの仲介的役割を行う

④患者さん個々に応じた言葉かけ

・必要に応じて待ち時間を利用して健康相談や看護相談を行う

⑤診察・検査・治療などの説明および生活指導

・必要に応じて、医師からの説明にさらに補足する

・患者さん個々に応じて、ご家族への指導もあわせて行う

先に述べたように、現代の医療の進歩に伴い、かなり重症な状態にある場合でも、患者さんの希望や医師の判断によって、入院ではなく通院による治療が行われるケースも多くなりました。また、慢性疾患で入院の必要はなくても長い間通院治療を続けていかなければならないケースも多く、中には一生治療を継続する必要がある方も大勢います。

このように外来による治療に依存するケースが非常に多く、

いかにご自分の病気を理解し、治療の必要性を理解した上で、継続して治療を続けることが出来るかが病気の予防や改善、および進行・悪化の歯止めのカギとなります。

理想とする外来看護師としての役割

①継続的な健康管理

・定期的な外来通院を通じての
状態把握
・患者さんと一緒に家庭環境や
社会生活の見直しをして、
ストレスの要因になるものはな
いかを検討する
・また、そのストレスの要因を考
え取り除くための方法を一緒に考
える

②日常生活の指導

・個々に応じた健康増進のため
のきめ細かい指導ができる

③疾病回復後のフォロー

・患者さんご自身やご家族で健
康管理をしつつ社会復帰できる
ような援助・指導
・また、社会復帰後の注意深い
観察によるフォロー

「生活の質の向上をめざして」
患者さんが外来での継続治療
を受けることで、生命予後が改
善されることはもちろんのこと
ですが、QOL (Quality of Life)
すなわち生活の質が向上される
ことも期待されます。
外来受診の対象は様々で、そ
の方に応じたきめ細かい看護が
望まれます。そのため、患者さ
んの生活環境をも踏まえて診察

させていただくことは非常に重
要な要素となつてきます。初診
時のアナムネーゼ聴取はもちろ
んです。定期受診時の際、些
細な日常会話なども重要な情報
源の一つです。

例えば、高齢者の方の場合、
その方の家族構成やキーパーソ
ン、日常生活における行動範囲
や理解力などの把握も非常に大
切です。必要に応じて、地域と
の連携をもち、介護や福祉の利
用も考慮に入れる場合もありま
す。

また、青年期・壮年期の方の
場合、十分な知識欲や理解力が
あるにもかかわらず、仕事や家
庭などの関係で受診や治療が遅
れる場合もしばしばあることか
ら、その方の職場や家庭などで
の役割を把握することも大切と
なつてきます。

外来看護師として、患者さん
が自らの健康問題を認識して、
生活習慣や行動様式を自己コン
トロールできるための継続的看
護を行うためにも、常日頃から
学ぶ努力を怠らず、豊富な知識
と技術を身につけ、ほんの些細
なことからも異常を感じ、でき
るだけの観察力を養うよう努力
し続けることが非常に大切と感
じています。

毎日の患者さんとの関わりを
通じて、様々なことを勉強させ
ていただいております。日々自
己研鑽に励みながら、外来看護
師として努めております。皆様
に

秋田市の健(検)診のお知らせ

期間 7月2日(月)～11月30日(金)まで

65歳以上の方は「日常生活機能評価アンケート」が必要です。
ご自宅でご記入の上、受診時にお持ちください。
用紙をお持ちでない方は受付にお申し出ください。

健(検)診の種類	検査内容	対象年齢	料金
基本健康診査	身体計測・血圧測定・尿検査・血液検査・心電図検査など	40歳以上の方	2500円 70歳以上の方 国民健康保険の方は無料
前立腺がん検診	血液検査	50歳以上で基本健康診査を受けられる方	1500円 国民健康保険の方は無料
大腸がん検診	検便 ※容器をお渡ししますので、後日お持ち下さい	40歳以上の方	1500円 75歳以上の方 国民健康保険の方は無料

※年齢は年度内(平成20年3月31日までの間)の年齢です。
※市民税非課税世帯、生活保護世帯の方は全種無料です。
※秋田市以外の方は各市町村で受診してください。

は大変ご迷惑をおかけすること
もしばしばあると思いますが、
外来での診察を通じて、少しで
も皆様の健康に対する不安解消
にお役に立てればと思っております。
ます。何か不安なことやおわ
りにならないことなどがある場
合、または何かお気づきの点な
どがある場合などには遠慮なさ
らずにお声をお掛けください。

また、早期に対応することで
重症化を免れる疾病がほとんど
です。日常生活の中で普段感
じたことのないような症状があつ
た場合、ご自分で判断なさらず
に早めに受診してくださいよう
お願いいたします。

【今月の記事 看護師 菅原】